

高校状況（5月22日現在）

ライセンスアカデミー調べ

【東京都】

<学校再開状況・教員出勤状況>

都立は6月1日～再開との見方が大半

多くの高校で、具体的な再開計画については25日～26日に会議で決まる見込みが高い

（都立 各校から聞いた情報）

・1学期は8月初旬までかかりそう。定期試験は7月末の予定。学校長裁量で決められるのは「時間割」「1学期がいつまでか」などの日程だけ。そのほかは都の意向に合わせる必要あり。もともと土曜は隔週で授業していたが、今後は毎週になるかもしれない。

・6月以降は分散登校を予定（クラス内、生徒番号を偶数・奇数で分け半数ずつ登校）

・先生方の出勤は5月中は原則NG、最終判断は個人に任されている。

・先生方の出勤は徐々に増えてきており、週3～4は出てきている

・先生方は学年ごとに曜日別で出勤し会議を行っている

（私立 各校から聞いた情報）

・6月以降、オンライン授業を継続しつつ、分散登校・時差通学を計画中

・6月第1週にオリエンテーションを行い、2週目から授業開始を検討している

・8月に1学期を終了し、8月中に2学期開始を予定

<オンライン使用状況>

ソフト面／ハード面で高校間・生徒間での環境差を出来る限り無くす取り組みが順次発表されているが端末の環境が整っていない家庭も多い。

参考：東京都教育委員会は「Microsoft365Education」を採用。

<https://www.itmedia.co.jp/pcuser/articles/2005/11/news084.html>

（都立 各校から聞いた情報）

・ZOOMなどのオンラインシステムを用いた教務的&進路的な指導はできていない。

マイクロソフトのoffice365などもまだ未知の状態。

・クラッシーが重くて開くことができないため、課題等を郵送に変更の高校もある。

生徒には電話してコミュニケーションを取っている。都立高マイクロソフト提供については、生徒のネット環境が全員整っているわけではないため使用が難しい。現時点で保護者からPCを貸して欲しいなどの問い合わせが来ている。

・クラッシーとスタディーサプリを併用している。

・ZOOMを使用し、オンラインで2者面談(先生・生徒)を実施。ネット環境不十分な場合は電話で行っている。

・全学年クラッシーで課題配信している。

（私立 各校から聞いた情報）

・タブレット等の支給はなく、生徒個人のスマホでGoogle classroomを活用している。

・GoogleMeetで授業実施。(50分間通常時間通り)。7月の進路ガイダンスもGoogleMeetを使用し実施予定。

【神奈川県】

<高校の状況>

- ・5月末まで休校延長。6月1日からの再開にむけて準備を各高校でしている。県立高校は、分散登校等の策は考えている模様だが、最終的には県からの発信になるため、どちらかという待ちの姿勢がみられる。
- ・生徒への発信方法としては、「Classi」、「グーグルクラスルーム」を活用している。ただし、Classiは現在もアクセスが集中して速度が低下しており、動画をみる課題などがうまくいっていない。
- ・生徒への発信については県立高校と横浜市立高校には差があり、県立は「Classi」、「グーグルクラスルーム」を活用できているが、横浜市立は活用できず手作業で一方向的にメール等送っているだけとのこと。
- ・専門学校AO入試が始まるため、入試スケジュールや指導方法を気にする高校が出てきている。

【埼玉県】

さいたま市立大宮北高校より

前提として宣言解除や県教委、市教委の判断となりますが、

6月1週目～ 分散登校&オンライン授業併用（全校生徒の1／3ずつが登校）

6月2週目～ 分散登校&オンライン授業併用（全校生徒の2／3ずつが登校）

6月3週目～ 全校生徒登校、通常授業

6月4週目～ 三者面談開始（午前中授業）

クラスの偶数奇数にわけて隔日で分散登校をさせる高校もある。

土曜日の授業時間をながくするなど受験対策に向けて調整中の高校もある。

現在はZOOMを使って在宅学習を進めている。

【千葉県】

一部の学校は5/25から分散登校開始。ほとんどは6/1から登校開始。ただし、6/12くらいまでは午前登校組・午後登校組と分ける。通常6限登校を予定していたため、この指示により、授業計画・行事計画が全部作り直しになり高校現場は困惑中。

県立は7月末まで授業と夏休み短縮。私立はさらに8月下旬も授業としている高校、6/15 県民の日（祝日）も授業としている学校もでてきた。

5月末までは当番制で出勤。

中間テストを無くして期末テストのみで1学期の成績を出す高校が多数。

AO入試・就職試験を伸ばして欲しいという声多数。

クラッシーは機能しないので、グーグルクラスルームに切り替える高校が増えた。

【茨城県】

・6/8より通常登校予定。

それまでは登校日を設けたり、午前午後と分散登校を実施する高校もあり。

現在は県立高校の動き方にバラつきがある。

・5/18stage3→5/25stage2に緩和予定

↓茨城版コロナ Next(コロナ対策指針)

<Stage3>

× 県立学校休業

○ 分散登校(週1~2日程度、ただし、小1、小6、中3、高3は登校日数を特に配慮)

(市町村立学校も同様の対応)

<Stage2>

× 県立学校休業

○ 分散登校(週3~5日程度。ただし、小1、小6、中3、高3は登校日数を特に配慮)

× 部活動

× 給食

【群馬】

高校は5/31まで休校は変わらない。

教員の在宅勤務も引き続き行われている。

6/1以降も、学年で分散登校するなどから再開するため、すぐには通常授業にはならない。

群馬県の独自指針(レベル1~レベル4)に沿って、動いている。

5/21現在はレベル2(週2,3日の分散登校、部活は自粛)の状態。

6月中旬頃を目安に様子を見ながら平常に戻していくのではないかとの見方。

工業高校では、就職推薦会議がお盆前からお盆明けにするなどスケジュールに大きな変更がでている。

夏休みについては知事は夏休みを活用して授業時間確保に努めるよう表明したが、県立高校は各高校に委ねられている。

オンライン授業は私立高校での実施が中心。一部の県立高校(県外からも募集を受け入れている特殊な学科や部活がある高校)でもオンライン授業が開始されている。

どの高校も期末試験のスケジュールが後ろ倒し、1学期中は行事の設定は難しいという声も多い。

<訪問について>

東京・埼玉方面からの訪問はまだ敬遠されている。

【栃木】

5/25～分散登校が開始、6/1～通常授業が開始される。6/1～は近距離にならないことを条件に部活動の再開も認める。

分散登校では、1クラスを半分にしてホームルームを行っているため、教員は2倍の時間を要しており、かなり多忙な様子。

夏休みは2,3週間程度に短縮される。

第二波に備え、オンライン授業の環境を整えるべく、ICT補正予算を県で計上した。

<訪問について>

14日以降に県内でクラスター発生のため、県を越えた移動を控えるよう再発信がなされている。

【長野県】

県立高校の休校は5/22（金）までとなっているが、

課題提出や個別で対応しなくてはならない生徒は、今週から登校している。

私立高校は大多数がオンライン授業を取り入れ、中には分散登校を始めている学校もあり。

文化祭や体育祭などの行事は、すべて2学期以降へスライド or 中止の高校も。

また、修学旅行の日程・行先変更などが生じている。

県立高校の教員は、全体数の2割になるよう当番になっているが、実施しているか否かは高校によってまちまち。

就職や進学についての情報が少なく、特に3学年の先生は情報に飢えている。

県外からの訪問者はまだ来ないで欲しいという状況。

【山梨県】

5/24（日）まで休校で変更なし

<行事日程変更>

- ・5月中は分散登校、6月以降は通常授業に戻る予定
- ・1学期の文化祭は中止

<訪問・連絡>

連絡は可能。顔なじみの高校は訪問できる。

<オンライン授業の状況>

- ・Microsoft Teams を県立高校全校で導入。毎日のHRをTeams上で開始しているが容量の関係で画像は教員のみ、生徒はチャットで参加。
- ・一部YouTubeで授業を配信し始めた高校もある。
- ・Zoomは使っていない。
- ・アンケートをWEB上で配信することが何度かあったが、全員入力させることに苦労している。
- ・進路TVの反応がよいの「コンテンツを増やしているところです」と伝えている。

【静岡県】

5/25（月）から県立高校は一律授業が再開する。ただし、時間差登校や短縮授業など通常通りではない。私立高校もほぼ同様の動きだが、一部の高校はそのままオンラインでの授業を継続するところもあり。

<行事日程変更>

大幅に予定変更がされている。ただし、休校が予定より早く明けたので、可能なものは2学期ではなく、7月や8月に実施を検討している高校もある。

夏休みは短縮になる。多くの学校は8月2週目から夏休みの見込み。高校によって、8/24の週から2学期となる。

<訪問・連絡>

県立高校の教員は、授業再開後は通常出勤になる見込み。

しかし、授業確保のための課題や土曜授業がある場合があるので、例年以上に多忙を極める。

高校によっては、来客に難色を示すところもあるが、依然として就職や進学についての情報は欲しているので、そういった情報提供はありがたられる可能性が高い。

<就職について>

心配の内容は変わらず「採用計画に変更はあるのか」「職場見学が本当にできるのか」「普段よりもタイトな日程で指導ができるのか」など。今のところ、例年通りのスケジュールで採用活動が行われることを受けて、各高校で対策を検討中のこと。今年の高卒就職は厳しい、という判断から、進学への進路変更の打診もする高校もあり。

<進学について>

オープンキャンパスに行くことができていない中で、どのように上級学校を決めていいか悩ましいところ。上級学校（特に専門学校）サイドとしても、オープンキャンパスに参加できていない高校生からAO出願について問い合わせが多数きており、頭を悩ませている、とのこと。

【新潟県】

授業：県立は緊急事態宣言が解除されましたが、5/31までの休校は継続されています。それでもほとんどの高校が曜日によって分散登校を実施し、滞在時間は1～2時間程度です。

一部の進学校や私立高校は21日から授業再開の動きがありますが、クラスの半分ずつ AMPM に分かれての授業体制です。

課題：教員はまだ時間割が流動的で繋がりにくい状況ではありますが、校内には来ている状況です。

引き続き県外からの訪問に対して厳しい対応もあります。

<訪問・連絡>

訪問：アポ入れての訪問必須です。

連絡：情報誌案内のDM着確も少しずつ掛けて繋がる状況です。

以上